

戦略研究課題

研究事項番号：6-32

研究事項名：NII 研究用テレビジョン放送アーカイブを用いた東日本大震災の社会的影響の学術的分析

研究概要：

東日本大震災は我が国に大きな爪痕を残し、復興に向けた努力が進められる一方で、現在でも避難を余儀なくされている方々がおられます。そのような甚大な被害をもたらしている東日本大震災について、その社会的影響を学術的な観点から分析することは、被害の大きさを直視し、また、被災者支援、防災、復興などへとつなげていく上で、礎となる知見を与えてくれることが期待されます。震災がもたらした影響は広範囲に渡り、その状況がテレビジョン放送によって時々刻々伝えられました。そこで、本研究では、国立情報学研究所が構築しているテレビジョン放送アーカイブによって震災前後のテレビジョン放送を分析することにより、東日本大震災による社会的影響の学術的分析を試みます。

研究テーマの例：

- (1) 震災が与えた社会的被害の分析
 - (ア) 被害の大きさについての分析
 - (イ) 被害の広がりについての分析
 - (ウ) 被害の時間的变化についての分析
- (2) 震災による社会的変化の分析
 - (ア) 個人のライフスタイルに与えた影響の分析
 - (イ) 社会システムに与えた影響の分析
 - (ウ) 国際社会に与えた影響の分析
- (3) 震災直後や震災前後の放送内容の分析
 - (ア) 番組編成の大幅変更についての分析
 - (イ) 特別番組の効果や影響についての分析
 - (ウ) 映像メディアの特徴や役割についての分析

研究の実施方法：

本共同研究においては、NII が構築している東京地区地上波 7 チャンネルのテレビジョン放送のアーカイブ (NII TV-RECS) を用いた調査・分析が可能です。このアーカイブでは、2009 年 8 月 17 日より現在にいたるまで、2 年間以上、東京地区 7 チャンネルの地上波を 24 時間、合計 10 万時間以上蓄積しています。このうち本研究では、震災前後の数ヶ月分を分析対象とすることを想定しています。TV-RECS を使う場合には、研究者ご自身または代理の研究者等に国立情報学研究所に来ていただき、国立情報学研究所において放送内容を調査・分析していただきます。放送アーカイブの内容を持ち出したり、ネットワーク経由で調査・分析することはできませんのでご注意ください。